

福祉サービス第三者評価結果（総括表）

① 第三者評価機関名

一般社団法人 いばらき社会福祉サポート

② 施設・事業所情報

名称：ルアナきぬの里保育園	種別：認可外保育施設(企業主導型)	
代表者氏名：石田裕美	定員（利用人数）：	19名
所在地：常総市内守谷町きぬの里2丁目6番地5		
TEL：0297-21-7180	ホームページ： https://www.luana-silk.com/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2019年2月1日		
経営法人・設置法人（法人名等）：合同会社ファミリーナーサリー		
職員数	常勤職員：5名	非常勤職員：10名
専門職員	保育士 9名	子育て支援員 3名
	栄養士 1名	
施設・設備の概要	乳児室・ほふく室 定員11名 47.49㎡	
	保育室 定員8名 19.13㎡	

③ 理念・基本方針

- （１）理念 家庭的な雰囲気の中で、愛情深く豊かな心を育てる
- （２）基本方針 こどもファーストで自己肯定感を高める保育

④ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・研修の受講（キャリアアップ研修、事故防止安全研修、虐待防止研修他）
- ・利用者の便宜を図った、動画による保育参観や毎月の写真販売等による保育内容の公開
- ・人権擁護のためのチェックリストによる保育の振り返りと自己評価

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年9月2日（契約日）～ 令和7年1月31日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回

⑥総評

◇特に評価の高い点

■本園は、0歳から2歳までの園児19名の小規模な保育園です。保育士たちは全園児の名前や顔、一人ひとりの個性等をよく理解し、入園から卒園まで深く関わることによって、園と子ども・保護者との信頼関係を築いています。また、保育士同士のチームワークが良く、お互いに助け合うと同時に保育を楽しみながら仕事をしている姿が見られました。家庭的な雰囲気の中での園の活動は、常に見守られている安心感があり、子どもたちの情緒の安定、食事・排泄・生活習慣等の自立、更には保育方針にも掲げている「自己肯定感を高める保育」に繋がっていると思われました。

■保護者の利便性を考えた対応をしています。早期（産休明け57日目）からの受入れが可能となっているほか、粉ミルク、オムツ、午睡用品、食事用エプロンや口拭きタオル、麦茶などは園で用意し、家庭からの持込は数着の着替えのみとなっています。また、動画による保育参観や園だより（PDF化）による保育内容の公開などによって、子どもたちの日常生活場面が見られるシステムが構築されています。働きながら子育てをする保護者の心に寄り添うサービスを提供しています。

■避難訓練に関していろいろな想定がなされ、密に計画がされています。「子どもたちの安全と命を守る」に力を注いでいることが伺えました。

■企業主導型保育園を開設して6年目という時期に、「第三者評価」を受審したことは保育の質を上げたいという意欲の現れであり、高く評価します。

◇改善を求められる点

■理念や基本方針を具現化するために中・長期の事業計画を策定し、それに基づいた単年度の事業計画を定めることを望みます。そして、その内容を管理職だけでなく全職員及び保護者に周知・説明していく機会を作ることを期待します。

■理念・基本方針にもとづく「期待する職員像」を明確にしたうえで、職員の育成、活用（採用・配置）、処遇（報酬等）、評価等が総合的に実施されることを期待します。

■小規模保育所なので、口頭での連絡・伝達で職員同士理解し合っていますが、それぞれの思いの保育に成りかねません。保育会議等を持つことで、子どもの理解に基づく保育の計画や実践の振り返り、職員相互の学び合い、子どもの姿や保育の捉え直し等ができ、目指す方向性が明確になり、保育の改善、向上にも繋がるので定期的な会議の開催を望みます。

■全体的な計画の見直しを全職員で行うことで理念・方針への共通理解がより一層図られることを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園6周年を迎えるにあたり、第三者評価を受審できたことで改めて園の保育の方向性に対する気づきや内容の振り返りをする機会をいただけて、とても良かったです。

当園では「家庭的な雰囲気の中で愛情深く豊かな心を育てる」「子どもファーストで自己肯定感を高める保育」という理念・目標を掲げ、保護者の立場になって負担を減らすためのサービスの提供や、生後57日目より利用可能とすることで細や

かなニーズに応える体制を整えてきました。また 0 歳児～2 歳児の 19 名定員という小規模園という特色を生かし、保育士がしっかりとお子様一人一人と向き合える保育を展開し、保護者との密なコミュニケーションを取ることで信頼を得ることが出来ているのではないかと思います。それが利用者評価結果にも表れていましたので、とても嬉しかったです。

園では保育業務の軽減化を図り、保育 ICT を開園当初から導入しています。今では連絡帳、写真販売、給食もそれぞれ専用のアプリを用い、保育スタッフも保護者も手軽にスマホでやり取りをしたり、園での様子を見たりすることが出来るようになりました。また、コロナ禍を機に保育参観も実際に園に来てもらうスタイルから、園での様子を録画し、それを動画配信で見ていただく機会を持つなど、保育の公開の仕方も工夫し保護者からも大変好評です。

今回の評価をふまえ、早速、保育理念に基づく「求める人物像」をしっかりと文書化した上でキャリアパスの新構築に着手しました。今後は保育理念に基づく保育内容の中長期計画の作成、スタッフの育成を含むさらなる保育環境の改善に注力し、園名の「ルアナ」の意味の通り、園に集うすべての人たちが「満足する、くつろげる」安心して過ごせる場所であるよう、スタッフ一丸となって努力していきたいと思います。

⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）

評価細目の第三者評価結果（個票）

※評価細目について、判断基準に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

Ⅰ-1-(1) 理念，基本方針が確立・周知されている。		
評 価 細 目	評価結果	コ メ ン ト
Ⅰ-1-(1) ① 法人や施設（事業所）の理念が明文化されている。	a b c	

Ⅰ-2 経営状況の把握

Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
評 価 細 目	評価結果	コ メ ン ト
Ⅰ-2-(1) ① 事業経営を取り巻く環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a b c	
Ⅰ-2-(1) ② 経営課題を明確にし，具体的な取り組みを進めている。	a b c	

～以下，評価基準に沿って評価細目毎に公表